

■ 初診時の保険外併用療養費について

当院は、地域医療支援病院に指定されており、保険外併用療養費（選定療養費）を徴収することが義務付けられています。他の医療機関からの紹介状がなく、直接来院される初診の患者さんについては、初診に係る費用として、医科は 7,700 円、歯科は 5,500 円をいただいております。

■ 入院基本料について

当院は、入院患者さん 7 人に対し 1 人以上（精神科病棟においては 13 人に対し 1 人以上）の看護職員を配置しております。また、院内感染防止対策、医療安全管理、褥瘡対策、栄養管理に係る体制を整備しております。

■ 医療機関別係数について

当院は入院医療費の算定にあたり、包括評価と出来高評価を組み合わせで計算する「DPC 対象病院」です。当院の医療機関別係数は下記のとおりです。

※医療機関別係数 1.6485

（基礎係数 1.0451＋機能評価係数Ⅰ 0.4338＋機能評価係数Ⅱ 0.1455＋救急補正係数 0.0241）

■ 入院時食事療養について

当院は、入院時食事療養（Ⅰ）の届出を行っており、管理栄養士の管理の下に、適時（夕食については午後 6 時以降）適温にて提供しております。また、夕食については患者様に対して提示する複数のメニューからお好みの食事を選択できる「選択メニュー」を実施しております。

■ 敷地内禁煙について

当院は館内及び敷地内はすべて禁煙となっています。

■ 個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書の発行について

当院では、個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書を発行しております。（公費負担で自己負担金がない場合も発行しております。）明細書には使用した薬剤や行われた検査の名称が記載されます。ご家族の方が代理で会計を行う場合、その代理の方への交付も含めて、明細書の交付を希望しない場合は事前にお申し出ください。

■ 後発医薬品（ジェネリック医薬品）について

当院では、患者負担の軽減、医療保険財政の改善に資するものとして、入院及び外来において後発医薬品（ジェネリック医薬品）を積極的に採用しています。また、医薬品の供給が不足した場合に、医薬品の処方等の変更等に関して適切な対応ができる体制を整備しております。また、医薬品の供給状況によっては投与する薬剤が変更となる可能性があり、変更する場合には説明いたします。

■ 長期収載品の処方等又は調剤に関する事項

後発医薬品（ジェネリック医薬品）があるお薬で、先発医薬品の処方を希望される場合は、先発医薬品と後発医薬品の薬価の差額の 4 分の 1 相当を、特別の料金として、医療保険の患者負担と併せてお支払いいただきます。先発医薬品を処方・調剤する医療上の必要があると認められる場合等は、特別の料金は要りません。

■ 緩和ケアチームによる診療について

当院は、緩和ケアを必要とする患者さんに対して医師、看護師、薬剤師からなる「緩和ケアチーム」を編成し、症状緩和の係る診療を行っております。

■ 栄養サポートチームによる診療について

当院は、栄養管理を必要とする入院患者さんに対して、栄養管理に係る専門的知識を有した多職種からなる「栄養サポートチーム」を編成し、生活の質の向上等を目的とした診療を行っております。

■ 患者サポート体制について

当院では、患者さんからの様々な質問、不安、相談等に幅広く対応できる体制を整備しています。詳しくは 12 番「患者サポートセンター」で承っておりますので、お気軽にご相談ください。

■ 外来がん化学療法の推進について

当院では、がん化学療法は外来での実施を推進しております。患者さんの状態や治療内容によっては医師の判断で入院して治療を行う場合もありますが、外来での実施が可能な場合は、外来で治療を実施させていただいております。詳しくは担当医にご相談ください。

■ 医療 DX 推進体制整備加算について

当院は、オンライン資格確認（マイナンバーカード）を利用した診療情報の活用について、下記のとおり体制を整備いたしました。

◇ オンライン資格確認を行う体制を有しています。

◇ 診察室等で、オンライン資格確認により取得した受診歴・薬剤情報・健診結果などの診療情報を活用して診療を行います。

◇ マイナ保険証を促進する等、医療 DX を通じて質の高い医療を提供できるよう取り組んでおります。

◇ 電子処方箋の発行及び電子カルテ情報共有サービスなどの医療 DX にかかる取組を実施してまいります（今後導入予定）。

■ 医療情報取得加算について

当院はオンライン資格確認を行う体制を有しており、受診歴、薬剤情報、特定健診情報その他必要な診療情報を取得・活用することで質の高い医療の提供に努めています。

■ バイオ後続品使用体制加算について

当院では入院及び外来においてバイオ後続品の導入に関する説明を積極的に行っております。

■ 院内トリアージ実施料について

当院では、救急外来において患者さんが複数いらっしゃる場合、重症度や緊急度を判定して、より緊急性の高い患者さんを優先して診療する「トリアージ（緊急度判定）」を行っています。

このため、場合によっては、診察の順番が受付順にならない場合がありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。なお、問診後に具合が悪くなった場合は遠慮せず職員にお声がけください。

■ 外来腫瘍化学療法診療料 1 について

当院では以下の対応を行っています。

◇ 専任の医師、看護師または薬剤師が院内に常時 1 名以上配置され、本診療料を算定している患者さんから電話等による緊急の相談等に 24 時間対応できる体制が整備されています。

◇ 急変時などの緊急時に、当該患者さんが入院できる体制が確保されています。

◇ 実施される化学療法のレジメン（治療内容）の妥当性を評価し、承認する委員会を定期的開催しています。

■ ハイリスク妊産婦共同管理を共同で行う保険医療機関について

新潟大学医歯学総合病院 新潟県新潟市中央区旭町通一番町 754 番地 TEL. 025-223-6161

■ 一般名処方加算について

現在、医薬品の供給が不安定な状況となっていることから、保険薬局において銘柄によらず調剤できるよう、一般名で処方箋を発行させていただく場合があります。なお、令和6年10月より後発医薬品（ジェネリック医薬品）がある薬で、先発医薬品の処方を希望される場合は、特別の料金をお支払いいただいておりますのでご承知おきください。（先発医薬品を処方する医療上の必要があると認められる場合等は、特別の料金は要りません。） ご不明な点当ありましたらお知らせください。

■ 歯科外来診療医療安全対策加算2について

当院では以下の対応を行っています。

- ◇ 医療安全推進指針やマニュアルを作成し、医療安全対策に努めています。
- ◇ 歯科の外来部門に医療安全管理者を配置しています。
- ◇ 緊急時には、当院の医科と連携を取り、対応していきます。